

海底火山の最近の活動について*

The Recent Activities of Submarine Volcanoes and Volcanic Islands

海上保安庁海洋情報部
Hydrographic and Oceanographic Department, Japan Coast Guard

前回（第95回）に報告した以後（2003年5月10日から2003年10月23日）の活動状況は、以下のとおりである。

伊豆諸島方面

場所	年月日	調査機関等	活動状況
伊豆鳥島	2003/6/5	海上保安庁	平成14年8月噴火の火口及び火口南斜面の噴気帯から水蒸気が昇っているのを認めた。本年3月の調査時と大きな変化は認められない。また、鳥島周囲沿岸海域には、変色水及びその他異常現象等は見られなかった。

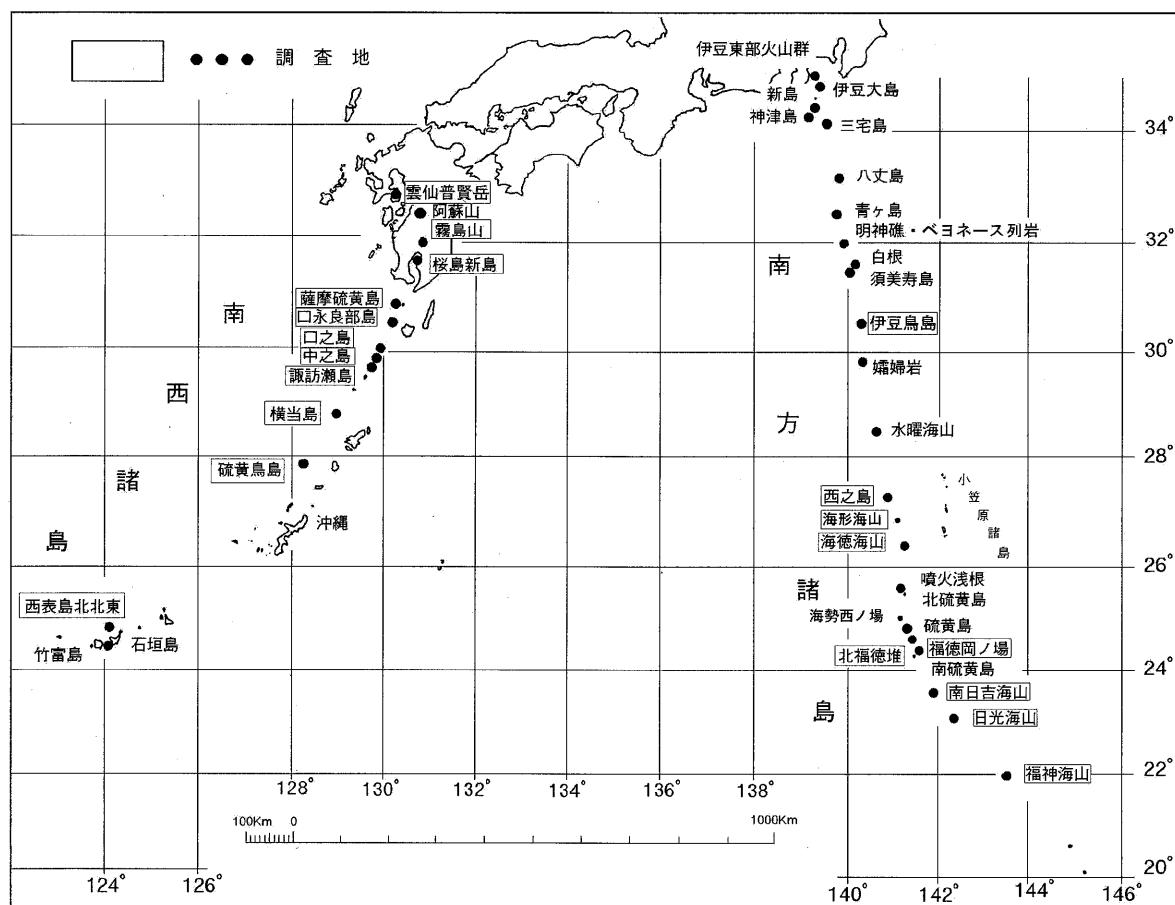
南方諸島方面

場所	年月日	調査機関等	活動状況
西之島	2003/5/27	海上保安庁	13時40分頃西之島の西岸及び南西岸から北西方向に延びる幅約300m長さ約1kmの薄い黄緑色変色水を認めた。
	2003/6/5	海上保安庁	青緑色の薄い変色水が島の北から東西に弓形に分かれる形で島の周囲に広がっていた。また、島の南側にも同様の変色水を認めた。
海徳海山	2003/6/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/7/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/8/18	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/9/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
北福德堆 福德岡ノ場	2003/6/5	海上保安庁	変色水を認めず。
	2003/5/14	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/5/27	海上保安庁	変色水を認めず。
	2003/6/5	海上保安庁	変色水を認めず。
	2003/6/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/7/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/8/18	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/8/23	海上保安庁	変色水及び浮流物等を認めず。
	2003/9/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/10/16	海上自衛隊	変色水を認めず。
南日吉海山	2003/5/14	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/6/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/7/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/8/18	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/9/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/10/16	海上自衛隊	変色水を認めず。
日光海山	2003/5/14	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/6/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/7/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/8/18	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/9/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/10/16	海上自衛隊	変色水を認めず。
福神海山	2003/5/14	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/6/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/7/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/8/18	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/9/17	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2003/10/16	海上自衛隊	変色水を認めず。

* Received 19 Feb., 2004

南西諸島方面

雲仙普賢岳	2003/10/20	海上保安庁	普賢岳山頂付近で至る所から水蒸気がわずかに上がっているのを視認した。(第2図参照)
霧島山	2003/10/20	海上保安庁	水蒸気等の異常認めず。
桜島新島	2003/10/20	海上保安庁	11時頃桜島北側火口から噴火し灰色の噴煙が上がるのを視認した。その後北東方向へ約10km漂うのを視認した。
開聞岳	2003/10/20	海上保安庁	水蒸気等の異常認めず。
薩摩硫黄島	2003/7/9	第十管区海上保安本部	0950に薩摩硫黄島の平家城付近(北端)にコバルトブルー色の変色水を認めた。また、硫黄島港内には赤褐色、その沖合いには薄い赤褐色の変色水が南東方向に約2km延びているのを認めた。穴の浜の沿岸に黄褐色の変色水を認めた。
	2003/8/18	第十管区海上保安本部	10時40分頃硫黄岳から灰白煙及び水蒸気が高さ500mで北北西に約5km立ち上っているのを認めた。平家城から穴の浜にかけて乳白色の変色水を視認した。
	2003/10/20	海上保安庁	硫黄岳火口内の西側側壁の火孔からごく少々の灰色噴煙と南側及び東側側壁から水蒸気が上がり(第2図参照)、また、火口北東の外壁からも水蒸気が上がっているのを視認した。同島南岸には港内から稻村岳南岸に至る海岸線に沿って幅約300~500mの茶褐色の変色水、東温泉から同島東側一帯の海岸線の沿って幅約200~700mの黄褐色の変色水、平家城を中心に半径約1kmの扇状に広がる変色水を視認した。新硫黄島の南側沿岸には直径約500mの円状に広がる黄褐色の変色水を視認した。翌日の21日も同様で大きな変化なし。
口永良部島	2003/10/20	海上保安庁	新岳や古岳山頂付近に水蒸気や噴煙は認めず。同島南西側の海岸には西方へ長さ約500m幅約300mのごく薄い黄緑色変色水を認めた。
口之島	2003/10/19	海上保安庁	燃岳及び付近には水蒸気を認めず。同島南西側一帯の海岸線に沿って幅約100m~200mの薄い乳白色から黄緑色の変色水を認めた。
中ノ島	2003/10/20	海上保安庁	御岳火口内の2ヶ所から水蒸気が上がっているのを視認した。また、火口外側の斜面からも水蒸気が上がっているのを視認した。海岸線には変色水を認めず。
諏訪瀬島	2003/7/9	第十管区海上保安本部	火口からの灰色の噴煙が西風を受けて東方向に30km以上たなびいているのを認めた。
	2003/10/21	海上保安庁	新岳火口の中に北西から南東に並ぶ2つの火孔があり、それぞれの火孔から少量の白色噴煙が出ているのを視認した(第2図参照)。また、島の東岸の作地鼻から北側約1kmにわたり幅約500mの黄褐色の変色水を視認した。
横当島	2003/10/21	海上保安庁	島の東側の海岸線に沿って約1kmにわたり幅約200m~500mのごく薄い黄緑色の変色水と島の南側の入り江の海岸線に直径約200mのごく薄い変色水があるのを視認した。
硫黄鳥島	2003/10/21	海上保安庁	火口内には水蒸気は認められないが、その南東側の海岸線に沿って長さ約500m幅約50mの黄緑色変色水を視認した。
西表島北北東	2003/10/21	海上保安庁	変色水を認めず。

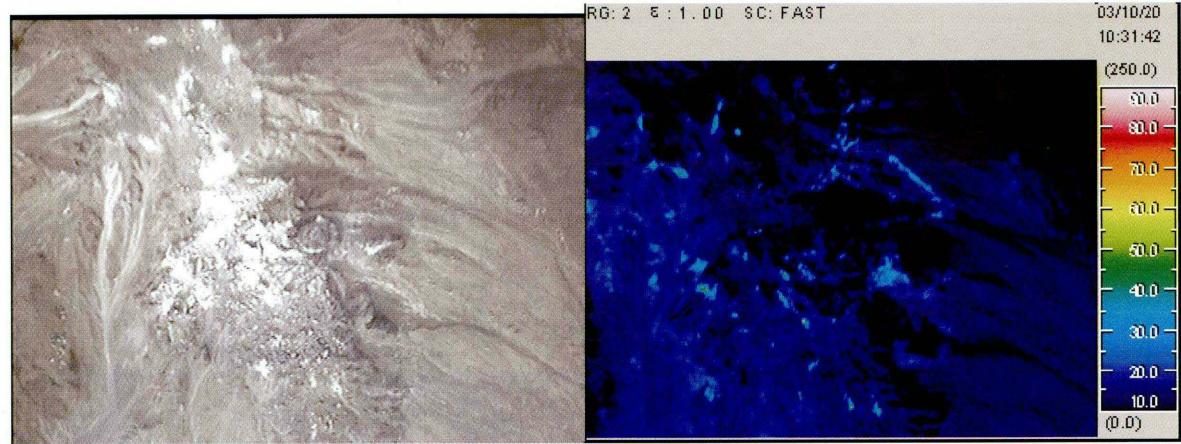


第1図 火山噴火予知調査位置図

Fig. 1 Index of submarine volcanoes and volcanic islands.

雲仙普賢岳 2003年10月20日10時30分

高度3,000m 未補正画像

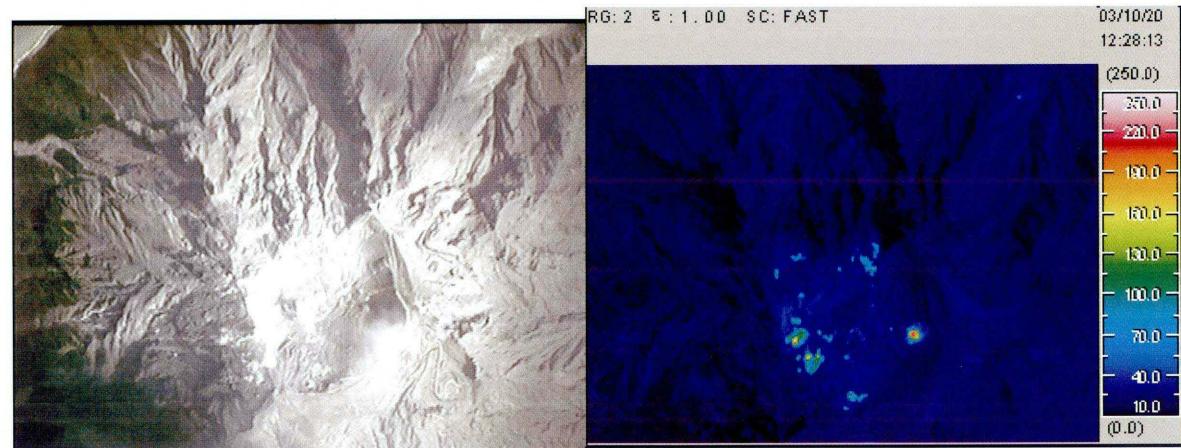


火口

可視画像

熱画像（最高温度65°C未補正）

薩摩硫黃島 2003年10月20日12時30分 高度3,000m 未補正画像

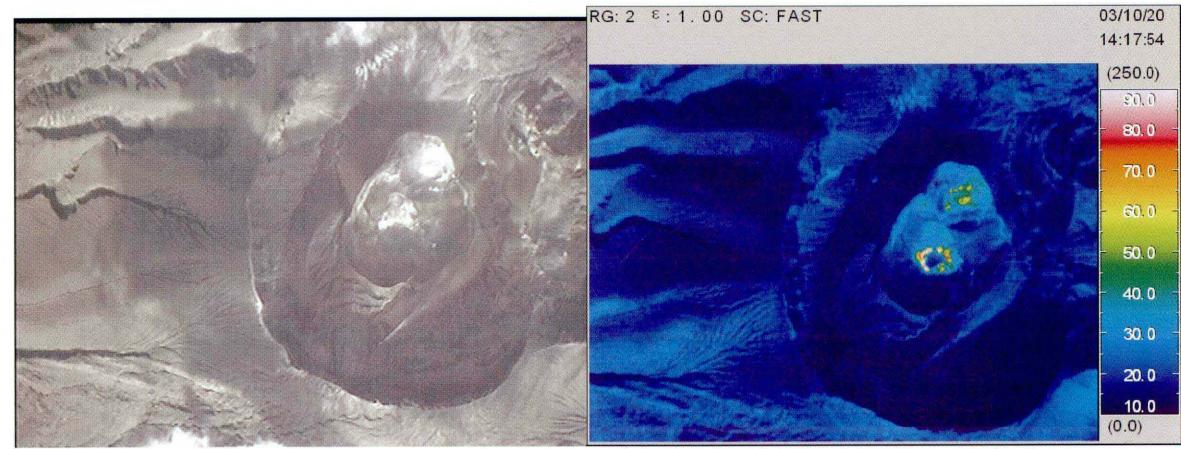


硫黃岳火口

可視画像

熱画像（最高温度247°C未補正）

諏訪瀬島 2003年10月20日14時20分 高度3,000m 未補正画像



火口

可視画像

熱画像（最高温度134°C未補正）

第2図 可視画像及び熱分布画像

Fig. 2 Aerial photos and thermal images.